

活動レポート

青年技術士交流委員会

文責：青年技術士交流委員会幹事 三吉憲一

「学校へ行こう！ in 函館高専」

1. 実施概要

開催日時：H27.12.15(火) 14:50～16:20

講義内容：技術士について

技術士の仕事内容と役割(講演 2 篇)

技術士の仕事紹介

対 象 者：函館工業高等専門学校

社会基盤工学科 3 年生 47 名

参加幹事：木本、平岡、千葉、宮下、岡本、三吉(記)

2. はじめに

旭川工業高等専門学校、北海学園大学での開催に続き、平成 27 年度 3 回目となる「学校へ行こう！」は、函館工業高等専門学校にて開催しました。本校における開催は初めての試みでした。

函館高専 OB を含む 3 名の高専 OB を中心とし、また、学級の約 4 割を女性が占めることから女性幹事(岡本幹事)も参加する形としました。

3. 技術士について

千葉幹事長(苫小牧高専 OB)より「全体進行の説明」の後、「技術士と技術士の仕事」と題して、技術士の役割・資格取得方法・持つことのメリット JABEE 認定課程修了者となるメリット、取得までの過程についての講演を行いました。高専卒業生として、また、千葉幹事長の持ち前である明るく快活で力のこもった説明により学生を惹きつけました。

4. 技術士の仕事内容と役割

(1) 土木の世界を見てみよう(宮下技術士)

宮下技術士(函館高専 OB)より、鋼構造及びコンクリートの技術士として、橋梁メーカー在職時代の経験、そして、現職の橋梁診断に関わる経験を踏ま

えた技術士の仕事内容と役割についての講演を行いました。講演の最後には「社会人になる皆さんへ」と題して、宮下技術士の高専時代の経験を交えた学生の目線に立った講演により、学生たちの視線を集めました。



写真 1 高専 OB として説明に熱のこもる千葉幹事長



写真 2 熱く語る宮下技術士(幹事)

(2) 技術士の仕事(三吉技術士)

筆者(函館高専 OB)より、河川・砂防及び海岸、

海洋の技術士として、また、現在従事している火力発電所の環境影響評価における技術士の仕事と役割について講演を行いました。防災設備の建設や電源開発と環境保全とのバランスの必要性と、技術士としての役割について解りやすいプレゼンになるような講演に努めました。

(3) 技術士の仕事紹介(平岡技術士)

平岡副委員長より、「技術士×私のお仕事」と題して、ゼネコン・建設コンサルタントと豊富な経歴と幅広い技術士資格を持つ技術者として、それぞれの職種に関する内容と技術士の役割について講演を行いました。熱のこもった講演により、学生たちの技術士に対する関心が更に高まったように思いました。



写真3 母校で講演する筆者(三吉技術士(幹事))



写真4 幅広い経験を基に丁寧に説明する平岡副委員長

5. 質疑応答

プレゼン終了後、学生の皆さんにそれぞれのプレゼンターに対しての質問を記入いただき、その中から何問かを取り上げ、木本副委員長の司会のもと、参加幹事より回答を行いました。技術士に興味を湧いたことがしみじみと感じる質問ばかりで、回答する参加者にも力がこもっていました。また、女性が技術士を取得することに対する質問については、岡本幹事が今現在感じている気持ちを素直に回答いただき、学生たちにもストレートに伝わっているように感じました。

6. まとめ

学生からの感想には「技術士について理解が出来た」、「技術士を取得したくなった」、「技術士保有OBがいて励みになった」、「これを機会にいろいろ調べてみたい」等の技術士取得の動機となるようなキーワードが多くありました。

また、「普段聞けない女性の意見が聞けてとても良い機会であった」等、学生だけでなく、岡本幹事にとっても技術士取得に向けて更なる励みに繋がったように思いました。

「学校へ行こう in 函館高専」は、女性を含めた今後の技術士の増加が期待できる意義のある活動であったと感じました。

青年技術士交流委員会では、今後も「学校へ行こう！」を企画し、技術士の社会認知度向上、理科系教育現場の支援に向けた活動を行う所存です。



写真5 教室の様子(全景)